

4. むすび

本邦において新型コロナウイルス感染症の影響が年度通して継続した。そのため、本課題においても影響があり、高温対応用センサの作成に必要な部品の調達が遅延した。また、次年度に実施予定の高温対応用センサの設置のための観測候補地を変更した。このような状況であったが、光センサシステムの火山性地震観測性能および耐雷性能を実観測データから確認し、高温対応用センサの作成、高温特性検証およびセンサ収納筐体の作成を行うことが出来たことで、業務内容を大きく変更することなく目的を達成することが出来た。次年度は高温対応性能の評価のための深井戸における実地試験観測を予定している。感染症の影響は継続するという前提で試験観測の準備および実施を行いたい。